



輝く今井っ子



【学校教育目標：夢や希望を見出し、未来をひらく子ども】

HPアドレス：<https://imai-e.fukuroi.ed.jp>

新年早々インフルエンザが警報レベルで広がっているというニュースがよく聞かれました。静岡県は全国平均よりやや少ないようですが、決して油断できる状況ではありません。引き続き感染症予防に努めていきたいと思えます。

いよいよ3学期がスタートしました。子どもたちの表情を見ると、楽しく充実した冬休みを過ごすことができたのではないかと感じました。3学期は49日間と大変短いですが、一年間のまとめと次年度へ向けての準備をする重要な学期でもあります。一日一日を大切に、目標をもって過ごしていけるよう励ましていきたいと思えます。保護者や地域の皆様には、変わらぬ御支援、御協力をお願いいたします。



～3学期始業式 校長の話(児童向け)～

今井っ子の皆さん、明けましておめでとうございます。今年もよろしくお願ひします。

2学期の終業式で「ありがとうと笑顔がいっぱいの冬休みにしよう」という話をしましたが、どうでしたか？感謝の気持ちや新しい1年の決意を伝えたり、家族や親せき、友だちと笑顔で過ごしたりすることができたなら、とても嬉しく思えます。

さて、皆さんは「福笑い」というお正月の遊びを知っていますか？どんな遊びかという、目隠しをした人が、顔の輪郭を描いた紙の上に目や鼻、口などのパーツを適当な場所に置いていきます。目隠しをしているので、目・鼻・口を置く場所がずれてしまい、ユニークにできあがった顔をみんなで見て楽しむ、という遊びです。



ではもう一つ、「笑う門には福来る」という言葉を知っていますか？

「笑いが絶えない明るい家庭には、自然に幸福が訪れる」という意味のことわざです。

「福笑い」という遊びは、この「笑う門には福来る」ということわざと深く結びついています。1年の始まりのお正月に「福笑い」をして家族みんなが笑顔になることで、たくさんの幸せが訪れますように、という願ひが込められているのです。

私は、学校も同じだと思います。今井っ子のみんなが笑顔でスタートすることで、今井小に関わるすべての人が幸せになれると信じています。私たちが目指している「笑顔が集う学校」は、「みんなが幸せな学校」とも言うことができますよね。

「福笑い」について、もう一つ。

皆さんは、歌手の高橋優さんの「福笑い」という歌、知っていますか？

私が大好きな中の一曲なのですが、その歌詞の中にはとてもわかりやすく、素敵な言葉がたくさん散りばめられています。

「あなたが笑ってたら ぼくも笑いたくなる」

「きっとこの世界の共通言語は 英語じゃなくて笑顔だと思う」

「誰かの笑顔につられるように こっちまで笑顔がうつる魔法のように」

今井小でずっと大切にしている「笑顔」の素晴らしさがわかる曲で、元気がもらえる曲です。機会があったらぜひ聴いてみてください。

さあ、3学期のスタートです！1年間のまとめの3学期であり、一つ上の学年に進む、進学・進級に向けた準備の3学期でもあります。どんなことにも自分なりのチャレンジをしてください。

そして、友だちとの「学び合い 認め合い 磨き合い」をとおして、笑顔が集う3学期にしましょうね。

最後に「いい1年だった！」と笑顔で言えるような、そんな毎日を今井っ子のみんなと一緒に過ごしていきたいと思えます。

【しめ縄づくり】

昨年の12月11日（水）に5年生の子どもたちが、田んぼの楽校でしめ縄作りを行いました。しめ縄は今年収穫した稲を使い行いました。稲をねじりながら縄にしていく作業に苦戦する子もいましたが、いまい保全の会のみなさんからコツを教えていただきながら作業を進めました。最後に、エビや松竹梅などの飾りを付けて、立派なお飾りが完成しました。子どもたちは、自分たちが作ったわらが、こんなすてきなお飾りになることを知り、うれしそうに家に持ち帰りました。お正月には、手作りのしめ縄が飾られたでしょうか。2月には収穫したお米を使い、収穫祭を行う予定です。（同じく2月には、3年生の大豆の収穫祭も予定されています。）

御協力いただいた、いまい保全の会と磐田用水の皆様、ありがとうございました



【PTA 規約見直しに向けたアンケートへの御協力ありがとうございました】

冬休みに実施したアンケートに対して、多くの皆様に御協力いただきありがとうございました。いただいた御意見を参考にしながら、令和8年度以降のPTA本部の組織や選定方法について見直しを進め、規約の改正案を考えていきます。

令和7年度からはPTAの専門部がなくなり、本部と地区委員のみとなります。そのような中で、今後のPTA活動をどのように進めていくかについても検討していきたいと考えております。